

左京区保護司会長殿  
日

平成 28 年 8 月 10

地区名（ 岡崎・吉田・聖護院 ） 地域幹事氏名（ 齋藤靖子・鈴木美智子 ）

### 地域研修会開催報告書

開催年月日	平成 28 年 7 月 12 日 14 時 00 分～15 時 30 分		
開催会場	京都市立錦林小学校 ふれあいサロン		
出席者	保護司名	中村慶寿・古谷龍夫・川見善孝・齋藤靖子・ 橋本周現・宮川喬行・鈴木美智子	合計 14 名
	関係団体名 とその人数	左京南更生保護女性会 6 名 その他 1 名	内保護司 7 名
テーマ	“川端署管内での最近の犯罪について” ー身近な問題をみんなで考えようー		
研修内容 ・集会活動	<p>川端警察署 生活安全課長 山下英一氏を講師にお迎えして上記テーマで講演会を開催した。</p> <p>京都府下・川端署管内共この 1 年間の刑法犯の認知件数は減少しているが、川端署管内で一番多いのは自転車盗である。その理由として京都大学の構内に常時自転車が置いてある状況が挙げられるが、啓発活動として、平安レディースと一緒に京大のアメフト部の学生が声掛け活動をしてくれるようになり、自転車の施錠率が大幅に向上した。</p> <p>また、防犯カメラの設置を増やしたことにより、車上狙いも減少してきた。逆に増えているのが器物損壊・置き引き・特殊詐欺などである。これも病院・ロームシアター・動物園等に啓発ポスターを貼り出したり、京都市の事業を利用して防犯カメラを設置したりして防犯に努めている。</p> <p>合わせて、出前防犯講座として少しでも地域の人が集まる場所に出向いて、短い時間（5～10 分）で防犯の話をしている。地域の団体や老人会に参加していないような人が、防犯の話を聞く機会もなく誰にも相談せずに詐欺被害に遭いやすいので、できるだけそういう方たちに話を聞いて欲しい。</p> <p>京都府警のフェイスブック・地域の交番だより・ミニパトでの巡回など広報活動にも努めているが、いつも挨拶を交わせる町内は治安がよいように地域住民のつながりが一番の防犯対策である。</p>		

	<p>講演のあと、3 グループに分かれてワークショップ形式で特殊詐欺・少年犯罪・防犯・警察への要望など自由な意見を出し合った。短い時間ではあったが、犯罪を防ぐためにどうすればいいのか、全員で改めて考える良い機会となった。</p>
<p>・ 拠点啓発活動</p>	<p>平成 28 年 7 月 12 日 7 時 30 分～8 時 30 分 錦林小学校校門前にて児童にティッシュを配布。</p> <p>参加保護司： 中村慶寿・川見善孝・齋藤靖子・橋本周現・梶田大介 宮川喬行・鈴木美智子</p>